

オホーツク管内

# 北海道北見支援学校

寄宿舍：無

スクールバス：有

## ■学校の基本情報

- ☐ 住 所 〒090-0807 北見市川東229番1  
☐ 問 合 せ 先 TEL 0157-61-0047・61-0071  
 FAX 0157-61-0047  
 E-mail kitamishien-z0@hokkaido-c.ed.jp  
☐ 学校Webページ <http://www.kitamishien.hokkaido-c.ed.jp>



## ■本校の概要

### □ 学校教育目標

「一人一人の児童生徒が自立し、社会参加するための教育を目指す」  
 ☆生活する力 ☆協力する力 ☆はたらく力 ☆とりくむ力

### □ 概 要

本校は平成21年に前身の「北海道紋別養護学校きたみ学園分校」から、北海道北見支援学校となりました。知的障がいのある児童生徒を対象とした特別支援学校で、小学部から高等部まで110名の児童生徒が在籍し、そのうち高等部には現在37名の生徒が在籍しています。知的障がいのある児童生徒の学習上の特性等を踏まえ、日常生活の指導や生活単元学習、作業学習を中心に、体力づくりや進路について、地域学習などに取り組み、卒業後の自立と社会参加を目指し、「生活する力、協力する力、はたらく力、とりくむ力」を養う教育を行っています。



## ■特色ある教育活動

### 高等部の重点教育目標

- 「青年期における心と身体の調和を保つ生徒を育てる。」  
 「地域の中で共に生きていける生徒を育てる。」  
 「自ら学び、働く意欲のある生徒を育てる。」  
 「生活を通して生きがいや楽しみを感じる生徒を育てる。」

### 【総合的な探究の時間】

自己理解や他者理解、卒業後の生活や職業について学ぶ進路学習、地域や学校の特色について学ぶ地域学習を中心に取り組んでいます。

進路学習の主な学習内容は、自分について、進路先について、ようこそ先輩、現場実習、現場実習報告会等です。3年間、段階的に取り組むことで、生徒が自分の卒業後のライフプランをイメージできるように取り組んでいます。

地域学習では、1年生では地域の基幹産業について、2年生では食文化、3年生では町作りについて探究し、自分の暮らす地域とつながる機会となるように工夫しています。

### 【生活単元学習】

学級菜園で育てた野菜を使って調理実習をしたり、冬に雪像を制作したりするなど季節に応じた取り組みをとおして、コミュニケーション力の向上や興味関心が広がるように工夫をしています。また、行事への準備や段ボールベットの組み立てを経験する防災教育、学校に設置した模擬投票所で投票する主権者教育等、様々な体験活動をとおして卒業後の実生活につながるような学習に取り組んでいます。

### 【美術・音楽】

豊かな感受性や情操を養い、社会自立へ向けて音楽や美術活動を余暇に生かし、生活をより明るく楽しいものにする態度や習慣を養います。近隣の高等学校の協力により、器楽合奏で交流する器楽交流、美術作品を一緒に制作しながら交流する美術交流を実施しています。

### 【道徳】

「高等部集会」で道徳目標を確認した後、グループに分かれより具体的に場面や状況に合った行動などを学んでいます。生徒が自分自身の意見を伝えたり、友達の意見を聞いたりして、お互いを尊重してより良い人間関係を構築する力の育成を図っています。



作業：木工班



LHR：ボランティア活動



高等部集会：道徳表彰



生活単元学習：調理実習



美術：絵画（果物を描こう）



作業学習：縫工班

## ■第1学年生徒の週時程表

【普通学級・重複学級】

|   |                              |            |                                |                  |                                      |
|---|------------------------------|------------|--------------------------------|------------------|--------------------------------------|
|   | 月                            | 火          | 水                              | 木                | 金                                    |
| 1 | 日常生活の指導                      |            |                                |                  |                                      |
| 2 | 体育                           |            | 道徳・<br>高等部<br>集会               | 体育               | 生活単元<br>学習<br>/<br>総合的な<br>探究の時<br>間 |
|   | 国語/数学<br>/<br>自立活動           |            |                                | 国語<br>数学<br>自立活動 |                                      |
| 3 | 体育<br>/<br>総合的<br>な探求<br>の時間 | 生活単<br>元学習 | 作業学習<br>/<br>総合的な<br>探求の時<br>間 | 作業学習             | 音楽                                   |
| 4 |                              |            |                                |                  |                                      |
| 5 | LHR                          | 作業学習       | 美術                             | 自立活動             | 日常生活<br>の指導                          |
| 6 | 日常生<br>活の指<br>導              |            |                                | 日常生<br>活の指<br>導  |                                      |
| 7 |                              |            |                                | 日常生活の指導          |                                      |

- \* 登校時間 8:45(月～金)  
\* 下校時間 14:20(月・木)／  
15:10(火・水)／13:30(金)

## ■教育課程の特徴

生徒の実態に合わせ、日常生活の指導、生活単元学習、作業学習を中心に、体育、音楽、美術などの教科の学習や道徳、特別活動、自立活動、総合的な探究の時間を適切に配置し、関連付けながら、教育課程を編成しています。卒業後、自分らしく社会とつながりながら生活するために必要とされる力が育まれるよう教育活動を展開しています。

### □作業学習

働くこと・作ること・育てることを喜び、主体的に取り組む態度を育てることを目標とし、「木工」「縫工」「グローバルワーク」「クラフト」「手工芸」の作業に取り組みます。

### □国語、数学、自立活動

国語と数学では、生徒それぞれの実態に応じた個別又は少人数グループでの学習を行っています。

自立活動では、自立と社会参加を目指し、生徒一人一人の障がいの状態や発達の段階、特性等を踏まえた学習課題を設定しています。

### □ LHR（特別活動）

学級レクなどの学級単位で行われる学習活動をとおり、協力したり、友情を深めたりしながら過ごしやすい居場所づくりにつながる取り組みを行っています。

## ■卒業後の主な進路先について（令和6年度実績）

- 一般就労～1名
- 福祉的就労～5名（就労継続支援B型5名）
- 生活介護 ～2名
- 施設入所 ～1名
- 未定 ～1名

学校Webページ

